

なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付け、同様に、当該日以降に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得るおそれのある記述がある場合、質疑者には、当該回答を伏せたり、当該記述を公表せず、質疑者に関する情報等を回答から削除する。また、当該日以降に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得るおそれのある記述がある場合、質疑者には、当該回答を伏せたり、当該記述を公表せず、質疑者に関する情報等を回答から削除する。

5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所 令和2年11月13日 10時00分
北海道札幌市豊平区中の島2条2丁目4番1号
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産資源研究所札幌庁舎 2階会議室
- (2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所 令和2年11月13日 9時00分
3. ①に同じ。

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金 免除。
- (3) 契約保証金 契約金額の10分の1以上の契約保証金を納付する。ただし、履行保証保険契約又は工事履行保証契約の締結を行う場合はこの限りではない。
- (4) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (5) 契約書作成の要否 要。
- (6) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (7) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は農林水産省大臣官房予算課の資格確認通知書写しを提出すること。
- (8) 詳細は入札説明書による。

7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先 ① 当該契約先(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等^{※注1}として再就職していること
② 当該契約先(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等^{※注1}として再就職していること
なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター「役員、顧問等」に、統一的に役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営を含む。を指す。名称を有する者であるかを認められる者を含む。
※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額による。取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報 上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先(役員経験者)及び課長相当職以上経験者(当機構OB)の人数、職名及び当機構における最終職名
① 当機構における最終職名
② 当機構との間の取引高
③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨 2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報
① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報(人数、現在の職名及び当機構における最終職名等)
② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他
当該機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が所
行の契約に係る情報の公表について」が掲載されている上で、応札若しくは応募又は契約の締
結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。また、ご了知願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン
(実施基準)」(平成19年2月15日文科省決定)に沿って、公的研究費の契約等に
おける不正防止の取り組みを行っている。取組の旨として、取引先の皆様に「国立研
究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL: http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)をご理解いただき、一定金額以上
の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。
公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出につい
て、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、
入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いしま
す。なお、当該機構の本部、研究所、開発センター、水産大、水産大学校いずれか1箇所に1回提出し
ていただければ、当該機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

水産資源研究所札幌庁舎プレハブ冷凍庫冷凍機更新工事 工事概要

注) 本工事概要は、入札参加希望者に工事の概要を示すものです。
入札にあたっては、必ず工事仕様書をお受け取りになり積算下さい。
本資料に基づく入札はできませんのでご注意願います。

1. 件 名 水産資源研究所札幌庁舎プレハブ冷凍庫冷凍機更新工事

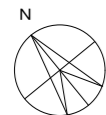
2. 履行場所 北海道札幌市豊平区中の島2条2丁目4番1号
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産資源研究所札幌庁舎

3. 工 期 令和3年 3月26日

4. 工事概要
プレハブ冷凍庫2ヶ所の冷凍機の更新を行う。

(主な工事内容)
I. 機械設備工事
・冷凍機(3.0kW 室外機・室内機) 2組更新

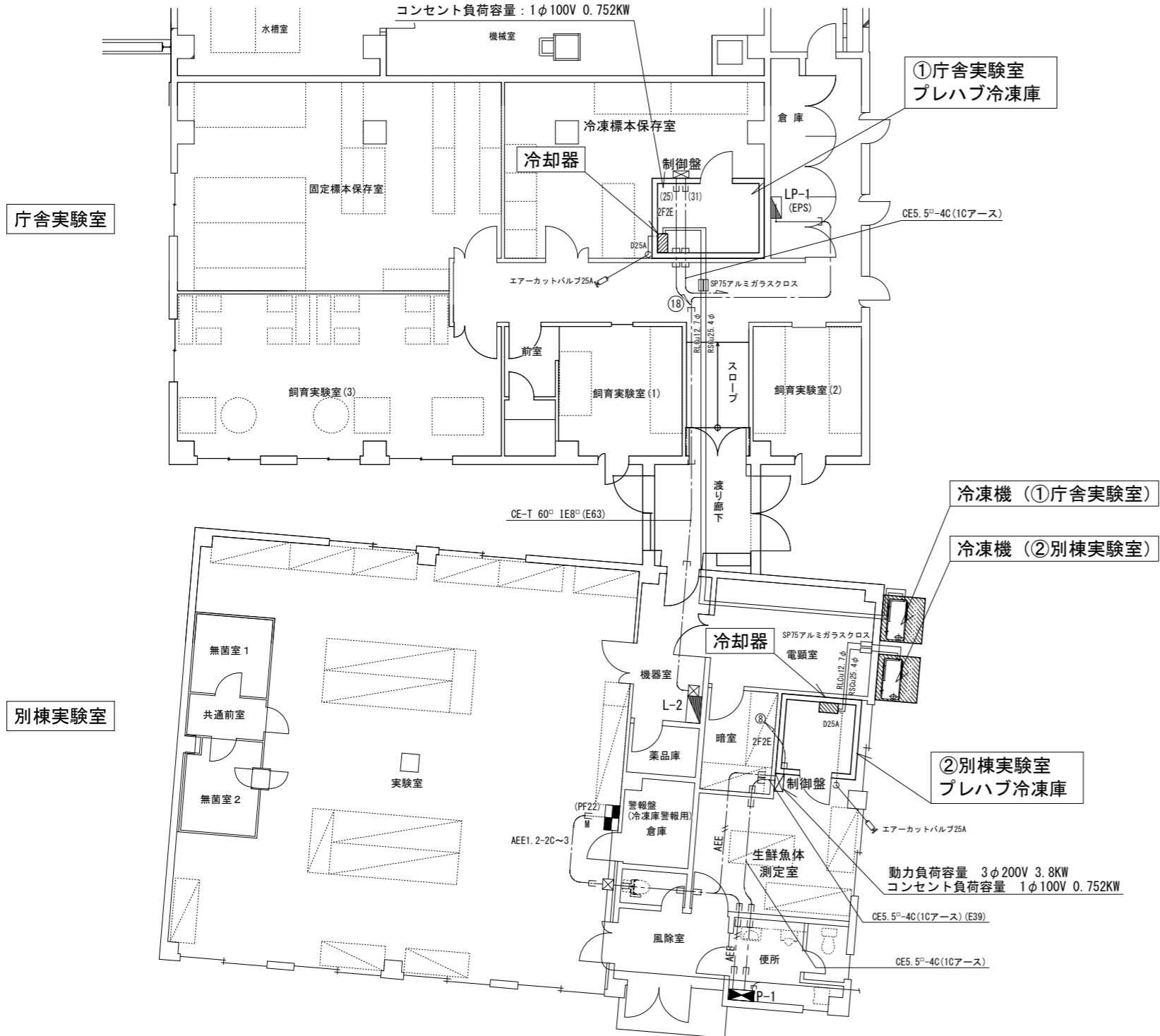
1階平面図



プレハブ冷凍庫設置場所

- ①庁舎実験室：冷凍標本保存室
- ②別棟実験室：生鮮魚体測定室

動力負荷容量：3φ200V 3.8KV
コンセント負荷容量：1φ100V 0.752KW



冷凍機機器表

	仕様	数量	備考
既存	<ul style="list-style-type: none"> 屋外形冷凍機 受液器容量：16L 呼称出力：3.0kw 圧縮機：三相200V 使用冷媒：R22 (16kg) 防雪フード・架台共 	2台	Panasonic (旧三洋電機) OCU-S401F
	<ul style="list-style-type: none"> 冷却器 ユニット式、天井型、冷凍能力4.9kw 風量49m³/min フィンピッチ6.35mm 電源：送風機 三相200V 0.21kw 霜取ヒーター 三相200V 2.8kw シャッター共 	2台	Panasonic (旧三洋電機) CC-D4010FH
改修	<ul style="list-style-type: none"> 屋外形冷凍機 呼称出力：3.0kw 圧縮機：三相200V 使用冷媒：R404A 冷媒配管：液管 被覆銅管φ12.7×8t、吸入ガス管 φ25.4 冷媒配管保温材：φ25.4×40t 冷凍機油：MEL32R 4L 	2台	Panasonic OCU-NS400FS (同等品)
	<ul style="list-style-type: none"> 冷却器 	2台	Panasonic CC-D4020LH (同等品)
	<ul style="list-style-type: none"> 附带工事：ダンパー、防雪フード、架台(鋼材製)、膨張弁(冷凍用2.1kw)、電磁弁(12.7φ AC200V)更新 	1式	ダンパー Panasonic CC-D4000D (同等品)

プレハブ冷凍庫寸法表

(単位：mm)

室名	幅	奥行	室内高	備考
①庁舎実験室 冷凍標本保存室	2,850	1,950	2,200	寸法：内有効寸法
②別棟実験室 生鮮魚体測定室	1,950	1,950	2,200	冷凍庫内床スノコ付

冷却器・冷凍機参考図

NONSCALE

